

ポスター作製方法

1. ポスターサイズについてですが、はじめに演題番号と演題、所属をご記入いただきその下から発表内容を記してください。サイズ 横 80~100 cm 縦 160 cm以内 が作成部分とお考えください。
2. まずは、一枚一枚作成しやすく、持ち運びしやすい、A3サイズを基準として作成をご案内します。
3. 29.7 cm×42.0 cmが A3 サイズなので、横方向にして、縦 5 枚で 148 cm、横 2 枚、合計 10 枚でちょうど良いサイズになります。

	A 判	B 判	
A0	841 × 1189	B0	1030 × 1456
A1	594 × 841	B1	728 × 1030
A2	420 × 594	B2	515 × 728
A3	297 × 420	B3	364 × 515
A4	210 × 297	B4	257 × 364
A5	148 × 210	B5	182 × 257
A6	105 × 148	B6	128 × 182
A7	74 × 105	B7	91 × 128
A8	52 × 74	B8	64 × 91
A9	37 × 52	B9	45 × 64
A10	26 × 37	B10	32 × 45

4. 遠くから見えるように文字のサイズは 1 文字 20mm~30mm 程度は必要でしょう。2 m 離れても見やすいように作成するとよいでしょう。
5. しかし、1 枚 1 枚が細くなるので、大きく見せたい場合は、A2 を縦に 3 枚横に 2 枚で組み合わせたり、A1 を 3 枚で縦に並べたり、することができます。
6. この方法ですとパワーポイントで 10 枚で作成して、印刷するだけです。
7. 次に 1 枚で大きく印刷する方法です。B0 であれば 1 枚でジャストサイズですので、B0 で作ってみます。
8. 全体を作成する方法は、全体のバランスなどもあります。詳しくは「サイビクネット」の HP、パワーポイントを 1 枚の紙に印刷する方法に詳しく載っていますので、次のページを参考にしてください。
9. 印刷はインターネットで「ポスター印刷」という検索で、いろいろな会社が出てきますので、そこから選べば OK です。どの会社も似たような値段です。
10. 紙は、光沢かマットコートが良いでしょう。紙の厚みは 90 kg~130 kg 程度でしょうか。(顕微鏡小冊子が 130 kg の厚みで作ってあります。)今回は壁にマグネットで張るので薄い方が張りやすいですね。
11. 文字フォントは自由ですが、明朝やゴシックをベースにあまり奇抜なものは避けてください。ポスターの壁面への貼り付けは、マグネットのみ可能です。ポスター貼り合わせ用のセロテープなどの用意はごさいません。作業スペースも限りがございますので、拡げてすぐ展示できる状態でご持参ください。

<サイビッグネットの目的ページにたどり着く方法>

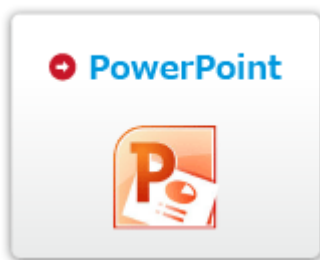
- ① URL がそれほど長くもないので直接入力しても、『サイビッグネット』で検索してもいいでしょう。

<http://www.cybig.net/>



- ② ホーム画面を下へスクロールしていき、左図のアイコンをクリック

- ③ 『アプリケーションソフト別 データ作成方法』で、利用したいアプリケーションのアイコンをクリック（今回は PowerPoint を利用して説明）



- ④ 左図のアイコンをクリック

- ⑤ スクロールしていちばん下のほう、特集『PowerPoint(パワーポイント)データの複数スライドを1枚にまとめる方法』をクリック

（マックの場合は『マックはこちらへ』をクリック）

- ⑥ 指示に従って完成、保存